

Public Relations

広  
報



<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



今月の表紙 あんどん ～第61回津高祭の行灯パレード～ 年に一度のお祭りを楽しみます！

特集 第48回つべつ夏まつり

今年度、最後の健診の申し込みが始まります！

まちの話題 火事、災害に万全の備えを 平成30年消防演習を実施

「タウンニュースつべつ」 2作品が北海道映像コンテストで最優秀などを受賞

温故知新

趣味と家族が元気をくれる

上里 佐野 繁子 さん

**2018.8**  
**NO.668**

7月7日、8日の二日間、第48回つべつ夏まつりが、津別河岸公園を会場に開催されました。

7日は、朝から雨足が強かったものの、会場に集まった人の気持ちは通じたのか、いつの間にか小降りになり、無事開会式を迎えることができました。35回目を迎える千人おどりは今年も踊り手の大きな輪ができ、道東でシーズン最初となる花火大会では、300発以上の花火が公園の夜空を彩りました。

8日の本祭は、前夜祭とは打って変わって天気となり、暖かい日差しの中、多くの人が公園の芝でコンロを囲み、つべつ和牛に舌鼓を打ちました。またステージでは、HBC（北海道放送）ラジオ番組組の公開録音も行われ、タレントのセニョール玉置さんのものまねに会場は笑いに包まれ、歌手の森口博子さんの歌声に惜しみない拍手と拍手が送られました。



歌声とトークで客席を魅了した森口博子さん



アニメ『機動戦士Zガンダム』、バラエティー『夢がMORIMORI』の主題歌など往年のヒット曲や、今年発表の新曲も披露



玉置浩二や谷村新司など多彩なものまねで会場を沸かせた、セニョール玉置さん



ピープまつりの炭火を起こす実行委員の皆さん



川のほり大会に、子どもから大人までが果敢にチャレンジ



陽気に誘われ、会場には多くの人が足を運んだ



小雨に負けず、今年も大きな人の輪をつくった第35回千人おどり

## 第48回 つべつ夏まつり

# 津別町庁舎等建設審議会を開催

6月28日（木）、1回目の津別町庁舎等建設審議会が開催されました。

この審議会は、役場機能と議会機能及び社会福祉協議会事務所を併設した健康福祉センターの建設に関し、規模及び機能に関することと基本設計に関することの調査や審議を行う機関として設置されたものです。

審議会の冒頭では、佐藤町長から各委員の方々へ委嘱状が交付され、会長に加賀谷雅治さんが互選され、会長職務代理には中島浩一さんが会長から指名されました。

次に町長から加賀谷会長へ、庁舎等の建設に当たり調査及び審議を求める諮問書が読み上げられ交付されました。



▲町長から加賀谷会長へ諮問書が読み上げられ交付された

審議会では、町長からの諮問に基づき、庁舎等建設基本構想・基本計画（案）の審議を8月末までとし、基本設計についての審議を平成31年2月をめどとして全10回の予定で進めていくことになりました。

### 第1回審議会内容の概要

確認事項では、津別町庁舎等建設審議会設置条例について内容を確認し、審議会委員の氏名・所属団体及び審議概要については、広報、報道により公表することとされ、審議会の開催時刻については、午後6時からの開催となりました。

協議事項では、審議会は公開とし、ルールを定めることとしました。

議事では、津別町庁舎等建設基本構想・基本計画（案）の第1章 庁舎等建設基本構想・基本計画（案）の位置づけと検討の経緯が審議されました。

議事の主な内容については、「基本構想・基本計画（案）の策定に若手職員の見解等は反映されているのか」という質問に対し、「職員の意見聴取を行っており、実施設計を具体化する中で反映していく」ことが示されました。また、「上位計画である総合計画との関連性や地域防災計画と業務継続計画における庁舎の位置づけを記載す

る必要があると思う」や「合築しない理由や住民懇談会で出された意見を記載すべきではないでしょうか」さらに「現庁舎の老朽化が著しいことと耐震性がないことの明記、その他の記述は資料として後部に持っていくというのはどうでしょうか」という意見があり、「指摘のあった部分について整理して記載します」とされました。

### 審議会の公開にあたってのお願い

本審議会は原則公開となりました。傍聴にあたって、酒気帯び、飲食、喫煙、許可なく撮影及び録音することを

#### 審議会委員（所属団体）※敬称略

加賀谷雅治（津別地区林業協同組合）、中島浩一（津別町商工会）、近藤真澄（元まちなか再生協議会）、斉藤善己（津別町自治会連合会）、篠森紀仁（元まちなか再生協議会）、清水靖則（津別建設業協会）、田島博光（津別地区連合会）、大門孝治（津別町自治会連合会）、星屋光男（津別病院）、松田真理（津別町教育委員会）、宮川義昭（津別町農業協同組合）、山内浩子（津別町社会福祉協議会）



▲第1回津別町庁舎等建設審議会の様子

禁止いたします。その他については、係員並びに会場前に掲示される要領に従ってください。

なお、審議の内容により会議の一部を非公開とする場合がありますので、その場合は係員の指示に従って退場をお願いします。

### 津別町HPへの審議会資料掲載について

審議会に関する資料は、津別町HPに掲載しています。  
<http://www.town.tsubetsuhokkaido.jp/>

### ■本記事についての問い合わせ先

津別町庁舎等建設審議会事務局  
（役場総務課）

☎76-2151（内線211,238）

# 今年度、最後の健診の申し込みが始まります！

津別町では循環器系疾患（高血圧や脳血管疾患など）で医療にかかる方が多い状況です。年に一度、健診で自分の健康状態を確認してみませんか？

**8月20日（月）から申し込み開始！**  
**9月10日（月）まで**

〈健診日時〉

10月14日（日）・15日（月）

受付時間

朝6時・6時30分・7時・7時30分・  
 8時・8時30分・9時・（9時30分）

〈場所〉町民会館

〈申し込み先〉

保健福祉課健康推進担当⑩番窓口

☎76-2151（内線231・332）



集団健診申し込みQRコード

※10月は、乳がん・子宮頸がん検診を実施しませんのでご注意ください。

個別に北見市の医療機関で乳がん・子宮頸がん検診を受診できます。ご希望の方は、次ページ下段を御覧ください。

健診の種類	対象者	健診内容	料金
特定健診	国保加入者で30～74歳の方	問診、身体計測、診察、尿検査、血圧、血液検査 ※津別町国保では独自に心電図検査などを受けていただく場合があります。	1,000円
後期高齢者健診	後期高齢者保険加入者		600円
胃がん検診	40歳以上の方	バリウム検査	900円
肺がん検診		胸部レントゲン	200円
大腸がん検診		検便（2日分）	400円
★特定パック健診	津別町国保に加入している40～74歳の方	特定健診、胃・肺・大腸がん検診のセット	2,000円
前立腺がん検診	50歳以上の男性	血液検査	500円
エキノコックス症検診	小学3年生以上の方（5年に1度）	血液検査	無料
肝炎検診（B型、C型）	40歳以上の方（今まで受けたことのない方）	血液検査	無料

※対象者の年齢は平成31年4月1日時点となります。  
 ※自覚症状がある方、既に治療中の方は対象外となります。

# 年に一度、健康診断で体調を確認しましょう！

津別町国保加入者の中では、生活習慣病によって起こる循環器疾患（脳血管疾患・心疾患等）で医療にかかっている方が多い状況にあります。生活習慣病のリスクをチェックしてみましょう。

質問	チェック
① 40歳以上である	
② 20歳のときより、体重が10kg以上増えている	
③ お腹周りがぼっこり出ている	
④ 大食漢（大食い）である	
⑤ タバコを吸う	
⑥ お酒をよく飲む	
⑦ 体を動かすことが嫌い	
⑧ 夜更かしが多く、睡眠不足である	
⑨ 多忙で休養が取れない	
⑩ ストレスがたまっている	



当てはまる項目はいくつありましたか？

5個以上当てはまる方は要注意！

40歳を過ぎると、生活習慣病リスクは高まります。これに、タバコやお酒、ストレスが重なると、大変危険です。お腹周りがぼっこり出ているメタボ体型になっている人は、食事や運動などの生活習慣全般の見直しや、年に一度は健康診断を受けるようお願いいたします。

30代の方や当てはまる項目の少なかつた方も、年に一度は健康診断を受け、自分の体を見直す機会としてください。

出典：日本生活習慣病予防協会

## ◆乳がん・子宮頸がんの検診が

北見市内の医療機関でも受診できます！

今回の集団健診では、乳がん・子宮頸がん検診を実施しません。ご希望の方は、北見市内の指定の医療機関で受診できます。  
 ・料金は集団健診と同額です。  
 ・昨年度受診者は対象外です。  
 ・ご希望の方は役場に連絡し、その後受診票が届きましたらご希望の指定医療機関に予約していただきます。  
 ・なお役場への連絡は、QRコードからできますので、ぜひご利用ください。

## 《実施できる医療機関》

乳がん検診
・北見赤十字病院
・小林病院
・北見中央病院
子宮頸がん検診
・北見赤十字病院
・北見レディースクリニック
・やまかわウイメンズクリニック
・中村記念 愛成病院



乳がん検診  
 子宮頸がん検診  
 (医療機関)  
 申し込みQRコード

## ※今年度40歳、61歳になる方へ

津別町国保加入の方は特定健診、がん検診全ての検診を無料で受診できます！  
 ・社会保険加入の方はがん検診を無料で受診できます。この機会にぜひ、町の検診をご利用ください。

～みんなで作る10年後のつべつ～第6次津別町総合計画

# 第1回策定委員会を開催



7月10日に開催された、第1回策定委員会。公募や各団体からの推薦などで決定した委員の、初顔合わせの場となった。

## まちづくりの指針となる総合計画

町が進める政策等を総合的、計画的に進めるために策定するものが、「総合計画」です。町政における最上位の計画として位置づけられ、町が進める政策等は、基本的にこの総合計画に根拠を置いて進められることとなります。現在は平成22年度から始まった第5次の計画に基づいて政策を推進しているところですが、この第5次計画が平成31年度をもって終了することから、条例に基づき平成32年度を初年度とした「第6次津別町総合計画」の策定に向け



町長からの委嘱状を受け取る策定委員

準備が進められることとなりました。策定に先駆けて、このほど18歳以上（平成30年6月1日現在）の方に策定に関するアンケートを郵送し、回答のご協力をお願いしてきたところで、ご協力いただき、ありがとうございます。

## 基本構想を描く 策定委員会を設置

この度、公募・推薦による一般町民と町職員で構成された「策定委員会」が設置され、30人の委員が決定しました。7月10日に一回目の委員会が開催され、町長より出席委員に、委嘱状が手渡されました。また委員会は3つの部会に分けられ、「まちひとづくり部会」は福井隆雅さん、「住民生活部会」は大川原貴志さん、「産業交流部会」は上野真司さんが、それぞれ部会長に互選されました。

まちひとづくり部会は教育・人材育成・行財政等について、住民生活部会は医療福祉・子育て・社会基盤等について、産業交流部会は産業振興・観光・交流等についてそれぞれ協議を重ね、10年後の津別町の将来の姿を描く「基本構想」を素案として形にしていきたいと思います。

## 問い合わせ先

住民企画課企画グループ  
☎76-2151（内線215）

# 地方創生の取り組み10

## 人材育成とは、自ら考える力を引き出すこと

地域を活性化するためには、リーダーとなる人材が必要不可欠ですが、その人材をどうやって育成するのか。

NPOフュージョン長池の会長である富永氏は次のように語っています。一人前になるまで育てようと、全てを教えていては永遠に一人前にはならない。一人前にならないを得ない場を与えてやれば、おのずと一人前になる努力をする。先人と言われる人たちは「場」をいかにして与えるかであること。

## 「道東エリア・リノベーション・プロジェクト・イン津別」空き家・空き店舗利活用の進捗状況

前号でも取り上げました空き家相談窓口、相談会の取り組みにより、津別町空き家等情報登録制度への登録件数が増えています（空き家登録件数2件から10件、空き地登録件数2件から3件）。津別町に住むことを考えている方や、町内での住み替えを検討されている方に見ていただければと思います。登録を希望される方の相談・申請も随時受け付けております。

この空き家相談会などを通して、2月に採択されたコワーキングスペースのパイロット事業者、立川さんの空き店舗活用物件のめども付き、津別町の地方創生事業が目指している空き家等を利活用し、人や情報が繋がる場、移住者や起業者をサポートする仕組みづくりも兼ねた「起業支援型コワーキングスペース」立ち上げが進んでいます。他市町村にもコワーキングスペースはありますが、事務所スペースの貸し出しだけでは利用者確保が難しく、運営は厳しい状況が見られ、他では体験できない特別なサービスが要求されることから、立川さんしかできないこと、

## （仮称）津別町まちづくり会社設立へ向け活動開始

津別でしかできないことを考えており、コワーキングスペース立ち上げに先駆けて、キャンピングカーのレンタルサービスを開始しています。今後、コワーキングスペース立ち上げの物件改修については、一部解体作業から塗装、備品（棚、机など）作成などをリノベーションの技術を学ぶワークショップとして開催する予定となっておりますので、その際は別途ご案内いたします。

## 気になる用語説明⑥

### 【コワーキングスペース】

独立して働く個人が、机・椅子・ネットワーク設備など共有しながら仕事をを行う場所。共同オフィス。

月ぎめや時間制で借りる形式が多いが、利用者同士の積極的な交流や共働といったコミュニケーション形成を促し、互いのアイデアや情報を交換し、仕事の質を高める働き方ができる場所。

## 【空き家等の相談窓口】

住民企画課  
地方創生推進グループ  
☎76-2151（内線241）  
e-mail  
doto.area.renovation@gmail.com

## 【空き家情報の閲覧先】

HPアドレス  
<https://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/30iju/2010-0401-1600-4.html>

## ▼HPアクセスQRコード



広報6月号にてご報告いたしました、まちづくり会社の統括マネージャーとなる松林尚史さんが着任いたしました。前職を退職され、決意も新たに、東京から津別の地に家族で移住することになりました。慣れない地での難しい業務に對して、応援する気持ちで温かく迎え入れていただき、町民の皆様と一緒に津別を盛り上げる今後の取り組みに、ご協力をお願いいたします。今後は、平成31年3月の会社設立に向け、事業計画を作

火事、災害に万全の備えを  
平成30年消防演習を実施

6月24日、平成30年の津別消防演習が、雨天のため場所を変更し、津別小学校体育館で実施されました。

消防精神の高揚と技術の練磨、指揮系統・命令の徹底を目的として行われた演習には、津別消防署から15名、津別消防団から79名、美幌消防団から6名が出動。入場行進、検閲等に続いて分団ごとの小隊訓練が行われ、指揮者の号令の下、統制の取れた動きを披露しました。

また、演習の間にはRECつべつによるリコーダー演奏のアトラクションが行われ、団員らもひととき緊張を緩めて、美しい音色に聴き入りました。



▲分団ごとに行われた小隊訓練の様子

集団生活の大切さを学んだ4日間  
小学生15人が通学合宿に参加

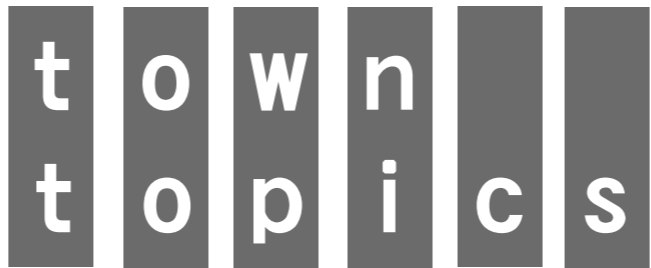
6月20日から4日間、小学生を対象とした通学合宿が行われました。町民会館に3泊4日で自活しながら学校に通うという行事で、4年生から6年生までの15人が参加しました。

食材の買い出しや食事づくり、放課後の宿題や勉強、朝のラジオ体操などを全て自分たちで行い、「自分のことは自分でする」「進んでいろんな役割に挑戦する」などの目標を立て、会場係やお部屋係などの班に分かれ、協力して集団生活を経験しました。

合宿では、高校生ボランティアサークル「ひまわり」メンバーも子どもたちをサポート。また初日のレクリエーションでは、社会教育人材バンク「まなびくぶる」に登録している津別フォークダンス研究会が、ダンス体験の講師を務めました。



▶夜のレクリエーションでは、フォークダンス研究会の指導によるダンスを体験



まちのわだい

ライオンズクラブが費用の一部を寄附  
津別小学校でロケット教室実施

小学5、6年生を対象にした「モデルロケット教室」が、6月21日、道内で宇宙ロケット開発に取り組む植松努さん(赤平市・株式会社植松電機代表取締役)を講師に招いて実施されました。

ロケットの仕組みを学び、火薬についての安全で正しい知識を習得することなどを目的とした教室で、町民会館で植松さんの講演を聴いた後、子どもたちは実際にモデルロケット作りに挑戦。津別小学校のグラウンドで発射実験が行われ、手作りロケットが勢いよく打ち上げられました。

また、これに先立つ6月5日、同事業の費用の一部として、津別ライオンズクラブから教育委員会に10万円の寄附をいただきました。



▶寄附の贈呈式



▶植松さんの指導でモデルロケット作りに取り組む

インターネット番組「タウンニュースつべつ」  
2作品が北海道映像コンテストで最優秀などを受賞

毎月インターネットで配信している町の広報番組「タウンニュースつべつ」が、北海道映像コンテスト(二社)北海道映像関連事業者協会主催)において、2作品が入選を果たしました。

「#8津別町医療最前線」については、「看取りなど死をテーマにしているにも関わらず、ポジティブで可能性を感じさせる」ことが評価を受けての受賞となりました。



▶番組を制作した地域おこし協力隊の立川彰さん(中央)とレポーターを務める町職員※タウンニュースつべつの詳細は14ページ参照

トランポリン少年団が好成績  
全国大会に駒を進める



▲全国出場を報告に訪れたトランポリン協会と町長ら(少年団員のうち1人は欠席)

津別町トランポリン協会(鹿中順一会長)が役場を訪れ、少年団が「北海道ジュニアトランポリン競技選手権大会」で好成績を収め、全国大会に出場することを町長に報告しました。乃村朋紀花さんが女子個人中学生の部で優勝したのを始め、出場者7人全員が全国大会に出場という快挙を成し遂げました。小中学生は、茨城県での全日本ジュニア選手権に出場。高校生は、埼玉県で開催される全国高等学校選手権に出場します。

地域おこし協力隊の  
「きんぎょ日記」

地域おこし協力隊隊員が津別町に来て学んだこと、感じたことをつづります。



奈良真紀子  
札幌市出身。札幌で旅行代理店勤務を経て、夫の実家のある北見市へ移住。協力隊2年目を迎える。

今シーズンの津別峠には、屈斜路湖側の通行再開に伴い、多くの方が見えてくる。

最近の業務は、早朝の雲海、夜の宇宙ツアーの受け入れがメインになるが、心待ちにしたお客様の数に、これまでの活動の影響力のすこさを実感している。

ただ、受け入れには、天気に左右されることもある。お客様を迎え入れるには、安全面の事もあり実施判断も慎重だ。

しかし、たとえ思い描いた景色にならなくても、お帰りの笑顔が見られると天気の良い悪しうが全てではないのだと思つた。弟子屈町の「100km歩こうよ大会」で雨の中

を歩いたことを思い出した。結果的には、豪雨と強風により打ち切りになったが、歩いて見えてくるものもあった。こんな中歩く者同士だから、自己管理や危機管理も芽生え、一体感があつた。各施設や沿道の応援や心配りに気づき、有難く感謝する。翌年には、リベンジを果たしに参加者が増えた。

津別峠でも、リベンジを果たしに来る方に会うことが多い。それだけ再度訪れる旅行者が増えていくということ。考え方で見える景色を変えられる。挑戦やリベンジの先には、新しい発見や出会いがあると思うから。



たけむら あきひろさん／平成12年1月生まれ、津別町役場勤務

# 青春

くろーずあつぷ

今年の4月から津別町役場に勤務している、新人職員の竹村章弘さん。建設課道路・車両グループに所属し、まちバス業務や町道管理に関する業務などを担当しています。

北見市出身の竹村さんは、北見柏陽高等学校を卒業後、地元・オホーツク管内で地域に貢献できる仕事として津別町役場を志望しました。現在は上司や先輩職員の指導を受けながら、様々な仕事を覚え

ているところで、「所属する道路・車両グループは、どちらかといえば町民の方と直接関わる機会が少ない部署ですが、少しでも皆さんの役に立てるようがんばります」と意気込みを話してくれました。

高校時代は剣道部で活躍したスポーツマンで、全道大会にも出場。今も週に1回、津別剣道連盟のけいこに参加して汗を流しています。趣味は幅広いジャンルの音楽鑑賞とのことです。

# 温故知新

【484】

趣味と家族が元気をくれる

佐野 繁子 さん



さの しげこさん／昭和4年6月、津別町生まれ／89歳／上里在住

生まれも育ちも上里、という佐野繁子さん。祖父が開墾して以来の畑作農家でしたが、父親の体が弱かったため、三人きょうだいの長女の繁子さんが、子どもの頃から家業を手伝っていました。「力仕事や馬を操ったり、何でもやりましたが、苦労だと思っただけはなく、今も楽しい思い出です」と目を細めます。年頃になり、津別の市街地まで和裁や洋裁を習いに行くにも、家業があるため農閑期の週末だけ。当時は市街地に出るにも、交通手段は徒歩か馬。ときには、上里を走っていた森林鉄道の車両に乗せてもらったこともあつ

たとか。「今考えると、大変なことをしていましたね(笑)」。昭和26年に結婚し、夫の敏行さんと畑作を営みながら、三人の子どもを育てました。家業を息子さんに譲った後は、農協婦人部の役員や自治会婦人部連絡協議会の会長として尽力。「平成4年に、みんなの念願だった食品加工研修センターが完成したときは、本当に嬉しかったです」。町の花いっぱい運動にも、立ち上げの昭和53年から育苗者として花を提供、役員としても運動を支えました。さまざまな社会貢献の功績が認められ、平成19年には日本善行表彰を受章しました。力を注いだできた畑仕事と花づくりは、現在は趣味に。「植物から元気をもらい、家族にも見守られて、毎日幸せ」と感謝の笑顔を見せます。十人の孫と五人のひ孫にも恵まれ、満年齢での卒寿も来年に控えています。お元気な繁子さん。「くよくよせず、考え方を変えながら、新しいことにもチャレンジし、今日一日を大切にすることが、健康と心を守る秘訣」と話します。これからは「農業法人化で発展していく上里を見守ってきたい」と、祖父の開墾から108年目というふるさとに、温かいまなざしを送っています。

## 2回目の秋野菜の料理教室の参加者を募集します

日時 9月7日(金) 午後6時30分～午後8時  
場所 町民会館 調理室  
テーマ 秋の野菜を食べよう  
申込期間 8月6日～8月31日



申し込み先  
保健福祉課健康推進担当⑩番窓口  
☎76-2151(内線231)

## 夏の食事で気をつけたいこと



夏の暑い日は、食事の準備や食事は麺類だけ、パンだけなど簡単に済ませたくなります。

夏バテ防止のためにも毎食3種類を食べるようにしましょう。

- ①ご飯やパン、麺などの主食
- ②肉、魚、卵、大豆製品などの主菜
- ③野菜や海藻、きのこなどの副菜

### 野菜を食べよう、1日350g!

クイズ・野菜を知ろう：今月は手頃に食べている野菜です。リコピンが多く、最近では赤いものだけでなく黄色や黒、緑の種類も出ています。普通サイズのものよりミニのほうが栄養価が高い野菜は？ 答えは7ページの下にあります。

暮らしを支える

## 税 消費税等の中間申告

個人事業者の方で、前年分の確定消費税額が48万円を超える方は、税務署に中間申告書を提出することにも、消費税額及び地方消費税額を納付しなければなりません。

この「前年分の確定消費税額」とは、前年分(平成29年分)の確定申告により確定した消費税の年税額をいい、期限後申告又は修正申告等が行われた場合には、これらによって確定した消費税の年税額をいいます(地方消費税は含みません)。

### 中間申告の方法

次の2つの方法があり、いずれかの方法によることができます。

- ①前年実績による中間申告
- ②仮決算に基づく中間申告(事業状況が前年と著しく異なる場合など)のとき

### 申告と納付期限

確定消費税の額(地方消費税分を除く額)が48万円を超え400万円以下の方は平成30年8月31日(金)までに申告・納付をしてください。振替納税をご利用の方の振替日は平成30年9月27日(木)になります。

# お知らせ

## information

インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。

企画グループ ☎76-2151  
FAX 76-2976

### 北方領土返還要求署名コーナーを設置

「北方領土返還要求強調月間」に伴い、北方領土返還要求の署名コーナーを次の場所に設置します。多くの皆さんのご協力をお願いいたします。

**設置期間**  
8月1日(水)～  
8月31日(金)

**設置場所**  
役場 正面玄関ロビー

※名簿に記載された個人情報については、政府要求・請願用にしか使用いたしません。

8月は返還要求強調月間です

問い合わせ先  
総務課庶務グループ  
☎76-2151(内線208)

### 功労者・善行者及び文化・スポーツ賞の推薦について

町と教育委員会では、11月3日の文化の日に、町政の発展や振興に貢献し、その推進に寄与された方や、他の模範となるような行いをされた方、文化活動やスポーツ活動で顕著な功績を残された個人と団体に対し、毎年表彰を行っています。

清掃活動や地域への奉仕活動など、目立つことなく善行を長年にわたり行っている人がいましたら、町へ推薦してください。

**表彰の種類**

- 功労表彰(自治・消防・産業開発・社会福祉・教育文化)
- 善行表彰
- 文化賞、文化奨励賞
- スポーツ賞、スポーツ奨励賞

**推薦先・問い合わせ先**  
功労と善行  
総務課庶務グループ  
☎76-2151(内線208)

※推薦締切日 9月3日(月)

文化とスポーツ  
中央公民館社会教育グループ  
☎76-2713

※推薦締切日 8月20日(月)

### 北海道心身障がい者総合相談所の巡回相談

平成30年度の北海道心身障がい者総合相談所の巡回相談が行われます。

通常は札幌の相談所で行われますが、近隣で相談できる貴重な機会になりますので、希望される方は、9月14日(金)までに役場の福祉担当までご連絡ください。

**相談対象者**

- 18歳以上の身体が障害者で電動車いす等の直接判定を要する補装具の交付を希望する方
- 18歳以上の知的障がい者で療育手帳の新規又は再判定を希望する方
- その他、専門的判定を必要とする方

**開催月日及び会場**  
10月30日(火)・31日(水)  
北見市総合福祉会館

※次回開催予定  
11月27日(火)  
網走市総合福祉センター  
11月28日(水)  
北見市総合福祉会館

**問い合わせ先**  
保健福祉課  
介護福祉グループ福祉担当  
☎76-2151(内線234)

### 「献血」に皆さんのご協力をお願いします

移動献血車「ひまわり号」が、9月に2日間来町します。ご都合の良い日に、津別町の皆さんの温かいご協力をお願いいたします。

**【1日目】9月3日(月)**  
**場所・時間**  
役場議事堂前  
9時30分～11時30分  
13時～15時

・津別高校前  
15時30分～16時30分

**【2日目】9月4日(火)**  
**場所・時間**  
役場議事堂前  
9時30分～12時  
13時30分～16時30分

※当日献血にご協力いただいた皆さんには、津別ライオンズクラブからプレゼントがあります。

**問い合わせ先**  
保健福祉課健康医療グループ  
☎76-2151(内線231)



けんけつちゃん  
(北海道バージョン)

### 8月29日から「子どもの人権110番」強化週間

「子どもの人権110番」強化週間の期間中は、相談時間を延長して対応します。

**実施期間**  
8月29日(水)～9月4日(火)

**受付時間**  
午前8時30分～午後7時  
(土曜日・日曜日は午前10時～午後5時)

**専用電話相談**  
フリーダイヤル  
☎0120-007-110  
(子ども用・全国共通)

**相談担当者** 釧路人権擁護委員連合会所属の人権擁護委員及び釧路地方法務局職員

**実施機関** 釧路地方法務局、釧路人権擁護委員連合会

**問い合わせ先**  
釧路地方法務局人権擁護課  
☎0154-31-5014  
(人権擁護課直通)

### 知っていますか？ 建退共制度

建退共(建設業退職金共済)制度は、中小企業退職金共済法に基づき、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む

◆8月は「町道民税」「介護保険料」第2期、「国民健康保険税」「後期高齢者医療保険料」第3期の納付月です

※納付期限は8月31日(金)です。  
※口座振替をご利用の方は、引落口座の残高のご確認をお願いいたします。

**問い合わせ先** 税務収納グループ ☎76-2151  
税務担当(内線220,221)、収納担当(内線218)

中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに、建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

**加入できる事業主**  
建設業を営む方  
**対象となる労働者**  
建設業の現場で働く人

**掛金** 日額310円

**問い合わせ先**  
建退共北海道支部  
☎011-261-6186

## 交通安全情報

### 自然災害による交通被害に気をつけましょう

7月の北海道は、日本海側を中心に大雨に見舞われ、浸水や土砂崩れなどの自然災害が発生しており、8月～9月は、台風が発生、突風被害、降水による交通規制が予想されます。河川の氾濫や土砂崩れ等の災害に、走行している自身の車が巻き込まれないよう、警戒心を持って安全運転を心がけてください。

◇ 平成26年7月13日に小樽市で飲酒運転によるひき逃げ事故が発生し、道では根絶を掲げ運動に取り組んでいくところですが、心ない運転者による運転や事故の発生が後を絶ちません。

飲酒運転は犯罪です。運転者はもちろん、車両などを提供した者、酒類を提供した者及び同乗した者も罰則等の対象となります。周囲の人も、運転者が飲酒することのないよう注意しましょう。

住民企画課  
住民環境グループ

## 地域安全ニュース

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については、各防犯協会又は警察署にお問い合わせください。

### 特殊詐欺にご用心！

美幌町、津別町の方に、下記のようなハガキが多数郵送されています。このハガキの内容は、「民事訴訟の訴訟を起こされたので、ハガキの下に記載された連絡先に連絡すると訴訟の取り下げをしてくれる」というものです。このハガキは詐欺のハガキです。もしこのようなハガキが届いても、決して記載先に連絡をするようなことはせず、家族や警察に相談してください。町民みんながこのことを知って、詐欺の被害をなくしましょう！

**消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ**  
…貴方の利用されていた契約会社から契約不履行による民事訴訟として、訴状が提出されました…※取り下げ最終期日 平成●年●月●日…  
訴訟取り下げの問い合わせは国民訴訟告知管理センター  
☎03-●●●●-●●●●

## 納涼盆踊り大会

8月15日(水) 午後6時30分から  
※悪天候の場合、16日午後6時30分に順延となります(開催の問い合わせは下記まで)。

◎毎年好評のアメリカン盆ダンス  
◎目指せ！優勝賞品 子ども・大人仮装盆踊り  
◎津別の特産品が当たるお楽しみ抽選会

**会場**  
津別神社境内  
仮装申し込み 当日会場で受け付けます。

**問い合わせ先**  
津別観光協会事務局 (さんさん館内)  
☎77-3771  
※駐車場は、商工会館、さんさん館、町営駐車場(林協様横)等をご利用ください。

## 身体によくないと不安をおおる布団の訪問販売に気をつけて！

業者の男性が「布団のクリーニングです。布団の材質は何ですか？」と玄関に入ってきた。使っている布団を見て「このまま使っていると湿ってくる」と言い、「体に良い布団」の購入を迫られた。高額なので断ったが、一人暮らしで怖くない断りきれずに契約した。2日後に解約の電話を入れたが、「使用した布団は解約できない」と断られた。

**Q&A**

**Q** 訪問販売では勧誘に先立ち、販売目的を告げなければなりません。また、断りの意

**A** 思を表示しているのに再勧誘することは禁止されています。訪問販売で契約した場合、8日以内は無条件でクーリング・オフが可能です。布団を使用しているまま返すことができ、費用も一切ありません。トラブルに遭わないためには、必要なければきっぱり断りましょう。

◎消費生活のご相談  
美幌町消費生活センター  
☎・FAX 72-0366  
月～金曜日(祝祭日を除く)  
午前10時～午後4時  
※お盆休み 8月15・16日

産業振興課  
商工観光グループ  
☎76-2151(内線258)

**個人事業税・第1期の納期限は8月31日(金)です**

個人事業税は、道内に事務所(事業所)のある個人が、地方税法等で定められた事業を営む場合に、その事業の所得を基礎として課税される道税です。事業の所得から各種控除額を差し引いた金額に次の税率を乗じて算出します。

第一種事業	物品販売業、不動産貸付業、飲食店業 など	5%
第二種事業	畜産業、水産業 など	4%
第三種事業	医業、理・美容業、クリーニング業 など	5%
	あん摩・はり・きゅう業 など	3%

オホーツク総合振興局から送付する納税通知書は、第1期分と第2期分を一緒に送付しますので、第1期分は8月31日(金)までに納めてください。※今年度から、コンビニエンスストアでも納税ができるようになりました(記載金額30万円未満)。

問い合わせ先 オホーツク総合振興局税務課  
【課税に関すること】課税係 ☎0152-41-0614  
【納税に関すること】納税係 ☎0152-41-0616

**北海道警察官 平成30年度募集のご案内**

**試験区分及び採用予定人員**  
男性 A 区分 45 名程度、男性 B 区分 110 名程度  
女性 A 区分 10 名程度、女性 B 区分 35 名程度

**受験資格**  
A 区分：学校教育法による大学(短期大学を除く)等を卒業したもの(平成31年3月末日までに卒業見込みの者を含む)  
※高度専門士の称号を取得又は取得見込みの者を含む。  
B 区分：A 区分以外の者

年齢：昭和61年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた者(平成31年4月1日現在で18歳以上33歳未満)

**受付期間** 8月24日(金)まで ※電子申請も同じ  
**第1次試験日** 9月17日(月・祝)  
**第1次試験地** 北見市、網走市、紋別市他全道各地、青森、東京  
**第2次試験日** 10月中旬～11月上旬  
**採用予定日** 平成31年4月1日以降  
**問い合わせ先** 美幌警察署警務課 ☎72-0110

**津別町青年活動プロジェクト『and』活動報告 No.11**

年間通して町内の青年たちが集い、話し合い、交流し、いろんな活動を展開しています

**※今年度、1回目の異業種交流会を開催！※**

今回は、6月22日(金)19時より、町内在住の方及び町内企業等に勤務されている方などを対象とした『異業種交流会』を実施し、48名の参加がありました！  
「楽しむ!」「つながる!」を目的として、大いに盛り上がったところです!



これからも積極的な活動を継続していきますので、興味のある方は、気軽に見学に来てくださいね!

Facebookを  
チェック **新メンバー募集中!**  
※青年活動プロジェクト andを見学したい! とってください!

**and** 問い合わせ先  
中央公民館社会教育グループ  
☎76-2713

**安全・有利・手軽な 国の退職金制度を活用しませんか。**

事業主さん **中退共** 職金 共済制度

詳しくはホームページをご覧ください。  
中退共 検索

国の制度だから安心 掛金は全額非課税 社外積立で管理も簡単  
掛金の一部を国が助成します。 手数料もかかりません。 退職金試算額などをお知らせします。

(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211

**グレステンスキー講習会 参加者を募集します!**  
雪がなくてもゲレンデと同じ感覚で滑ることが出来るグレステンスキー場で、元冬季五輪日本代表の岩谷高峰氏を迎え、講習会を開催します。  
**日時** (9月16日(日))  
・ジュニアの部  
午前9時(受付)～午後4時  
(9月17日(月・祝))  
・ジュニアの部  
午前10時～12時  
・大人の部  
午後1時(受付)～3時30分  
**場所** 津別グレステンスキー場  
**講師** 岩谷高峰氏  
(全日本グレステンスキー公認インストラクター)  
**参加料** 子ども 2000円(1日のみの参加は1500円)  
大人(2時間) 5000円  
**定員** 子ども30名、大人20名  
**申込期日** 9月7日(金)まで  
**問い合わせ・申し込み先** 中央公民館社会教育グループ ☎76-2713

**児童扶養手当現況届の提出をお願いします!**  
全ての児童扶養手当受給者は、平成30年8月1日から8月31日までに現況届を役場に提出いただく必要があります。提出がない場合は、手当額の一部又は全部が停止される場合があります。  
**提出期間** 平成30年8月1日～8月31日  
**提出・問い合わせ先** 保健福祉課福祉担当⑩番窓口 ☎76-2151(内線277)

**調停委員会による無料調停相談のご案内**  
離婚・相続など家庭の問題、交通事故・金銭・土地建物など他人との問題でお困りの方に、調停委員が調停手続きの利用についてご相談に応じます。予約は不要です。  
**日時** 9月12日(水)  
午前10時～午後3時  
**場所** オホーツク木のプラザ (北見市泉町1丁目3-18)  
☎0157-25-1331  
**主催** 日本調停協会連合会  
**後援** 最高裁判所

**よろず相談&心配ごと相談**

**よろず相談** ☎76-2151(内線216)  
**日時** 8月17日(金) 午後1時～3時  
**場所** 林業研修会館1階図書室  
**相談委員** 鷹嘴とし子、久保利治

**心配ごと相談** ☎76-1161  
心配ごと相談は、社会福祉協議会で随時受付し、相談員との日程を調整します。気軽にお問い合わせください。

**問い合わせ先** 北見調停協会(釧路地方裁判所北見支部庶務課) ☎0157-24-8431

**むし歯ゼロのお友だちを紹介!**  
7月3日に実施した3歳児健診で、むし歯がゼロのお友だちを紹介!します。  
西田佳樹くん(東4条) 五十嵐峰潤くん(豊永) 渡辺萌奈ちゃん(本岐)  
**問い合わせ先** 保健福祉課健康医療グループ ☎76-2151(内線231)

**摩訶不思議? シゲチャンランドの創設者、大西重成さんに迫る!**

市街地から車で30分、相生地区にある真っ赤な私設美術館「シゲチャンランド」。そこには摩訶不思議な生き物のような作品が並んでいます。館長の大西さんは、あのアカデミー賞を受賞した坂本龍一氏のCDジャケットのデザインや、モスバーガーのフリーペーパー「モスモス」の表紙などを手掛けました。日本広告界の第一線で活躍するクリエイターでしたが、50歳を機に生まれ故郷の津別に拠点を移し、70歳を過ぎた現在も創作活動を続けています。大西さんはなぜ津別に戻り、そして、何を作ろうとしているのでしょうか。稀代のクリエイターの今とこれからの迫ります。



この番組は、津別町の今を映像で定期的に発信(月1回)することで、町民の町づくりへの参加促進、移住・定住の促進、ふるさと納税の拡大を図り、町づくりの記録を残すことで、10年後20年後の町民への財産とします。完成した映像は、町のWebサイトや道東テレビ、YouTube等で公開いたします。また、さんさん館、津別病院、道の駅あいおいに設置された「デジタルサイネージ(映像看板)」でも視聴することができます。※タウンニュースつべつは、ふるさと納税の寄附金により制作しています。

《取材希望企業・飲食店・生産者募集!! 詳しくは役場住民企画課まで》  
職員がレポーターに挑戦  
問い合わせ先 住民企画課 企画グループ ☎76-2151(内線215)





## 津別町 人づくり・まちづくり活動支援事業募集のお知らせ

平成30年度第2回

町では、「津別町人づくり・まちづくり活動支援事業」として、産業、福祉、芸術文化、スポーツ、コミュニティ活動など様々な分野で地域の活性化を図ることを目的に、まちづくりのリーダーの育成及び町民の自主的なまちづくり活動を支援しています。

■募集期間 平成30年8月1日(水)～平成30年8月31日(金)

■対象事業及び補助額

□人づくり活動支援事業…町民が国内外で研修する事業

○補助額…補助対象経費の1/2以内(限度額:国内8万円、国外20万円)

□まちづくり活動支援事業…町内の団体が既存の活動の拡充となる自主的なまちづくり活動を行う事業(過去に申請した団体でも別事業での申請が可能になりました)。

○補助額…補助対象経費の総額以内(限度額:100万円、下限額:5万円)

※補助対象外経費でも審査委員会で認められたものについては対象経費となります。

■事業の承認 申請者は、必要書類提出後、審査会において審査委員に事業概要等を説明していただきます(プレゼンテーション)。そこでの審査の結果、事業が採択されます。

申請及び問い合わせ先 住民企画課 企画グループ ☎76-2151(内線215)

参考  
平成30年度第1回に採択された事業  
《まちづくり事業》  
・津別野外音楽祭  
2018プロジェクト  
・Jazz Freaksフェスティバルin津別

## 核のない平和な世界を願って

今年で73回目の終戦記念日を迎えます。しかし、今なお広島・長崎の原爆の後遺症に苦しむ多くの人たちがいます。  
核も戦争もない平和な世界は人類の願いであります。テロと報復戦争が繰り返されています。  
津別町は、平成10年9月に左記の「非核・平和の町宣言」を行い、核兵器の廃絶を訴えています。  
また、平成14年には町の忠魂碑跡地に「平和の碑」を建立し、恒久平和の実現を願っています。さらに平成21年に、連帯して世界恒久平和の実現を願う「平和市長会議」に加盟しました。



平成14年に建立された「平和の碑」

「非核・平和の町宣言」の決議  
世界の恒久平和と豊かで安全な地域環境を守ることが、全世界の共通の願いであります。  
この切なる人類の願いにかかわらず、今なおこの地球上には大量の核兵器が蓄積され、核実験・核競争が行われ、この脅威から解放されておりません。核兵器の使用は地球を破壊し、すべての人類、すべての文明を滅させるものであります。  
世界唯一の被爆体験国である日本国民は、この過ちを再び繰り返さないために、核兵器の廃絶を世界に訴え続け、核競争に歯止めをかけなければなりません。  
愛林の町を宣言している私たち津別町民は、緑豊かな自然と郷土を守り子孫に伝えるためにも、非核三原則の作らず・持たず・持ち込ませずの理念を尊守し、恒久平和の実現を願い、ここに「非核・平和の町宣言」をする。  
以上、決議する。  
平成10年9月25日 北海道網走郡津別町議会

## ♪第23回つべつ日本フィルセミナーコンサート♪

今年も日本フィルハーモニー交響楽団と全国のアマチュア奏者によるオーケストラ演奏会が開催されます。つべつ日本フィルセミナーは、国内屈指の交響楽団・日本フィルハーモニー交響楽団が全国から参加するアマチュア奏者を対象に行う管弦楽セミナーです。

セミナー最終日に開催されるこのコンサートは、セミナー参加者が講師(日本フィル団員)とともに、セミナーでの3日間の成果を披露する場です。津別の名物となったこのオーケストラコンサートに、ぜひお越しください。

- 日時 8月26日(日) 午後4時～
- 会場 津別町中央公民館 講堂
- 入場料 大人 1,000円(当日1,500円) 高校生以下 無料
- 演奏曲 ・チャイコフスキー：スラブ行進曲  
・ドヴォルザーク：交響曲第8番

問い合わせ先 中央公民館社会教育グループ ☎76-2713



昨年のコンサートの様子

## 《陸・海・空自衛隊 平成30年度募集のご案内》

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日(1次)
航空学生(海・空)	高卒(見込含) 海:23歳未満/空:21歳未満	7月1日(日)～9月7日(金)	9月17日(月・祝)
一般曹候補生			9月21日(金)・22日(土)
自衛官候補生	18歳以上 27歳未満	年間を通じて 行っています。	9月26日(水)・27日(木) 美幌
			9月30日(日)・10月1日(月) 帯広
			9月28日(金) 美幌
			9月29日(土) 帯広

詳細 自衛隊帯広地方協力本部北見地域事務所 ☎0157-23-6826  
募集コールセンター(受付時間:12時～20時) フリーダイヤル☎0120-063-792

## 各種医療費助成事業の 受給者証は届いていますか

町では、北海道と共同で医療費の助成事業を実施していますが、受給者証は毎年7月に更新しています。  
現在助成の対象になっている方には、7月下旬に郵送していますが、もし届いていない方がいましたら役場担当まで問い合わせ願います。

### 乳幼児等医療費助成事業

【受給者証を提示することで医療機関の窓口負担が0円になります】

中学生以下の方が道内の医療機関で受診した際、受給者証を提示することで窓口負担が0円になります。ただし、容器代等の保険適用外は除きます。

また、対象とならなかった医療機関等で受診した場合は、領収書を役場に持参の上、医療費を請求してください。

### ひとり親家庭等医療費助成事業

【母子家庭、父子家庭の方が助成対象になります】

ひとり親家庭で、18歳未満の児童・生徒及びその児童等を養育している方が対象です。進学等で、引き続き児童等を扶養する場合は、20歳未満まで対象となります(申請には在学証明書が必要)。

### 重度心身障がい者医療費助成事業

受給者証は、各医療機関に提示することで、医療費の助成が受けられます。ただし、親の外来は、医療機関で発行される領収書を役場に持参の上、医療費の請求をしてください。

対象者は、身体障害者手帳の1～2級と3級(内臓疾患のみ)、療育手帳「A」判定の方などです。

受給者証は、各医療機関で提示することで、医療費の助成が受けられます。

※住民税課税で65歳以上の一定の障がいがある方(障がい後期医療制度加入者)は、自己負担が1割となりますが、後期高齢者医療保険も同じ1割となりますので、受給者証は交付されません。

問い合わせ先

保健福祉課 健康医療グループ  
医療給付担当⑨番窓口  
☎76-2151(内線229)

## 年金ミニ知識

問い合わせ 戸籍・年金担当  
☎ 76 - 2151 内線 222、223

### ▼年金受給権者の氏名変更届の届出が原則不要となりました

年金受給権者の方の氏名変更は、日本年金機構が住民基本台帳ネットワークの情報を基に行うことになったため、氏名変更届の届出が原則不要となりました。

氏名変更をした時は、日本年金機構から、変更後の氏名の年金証書への交換や年金振込先金融機関の口座名義の変更手続きをご案内する「氏名変更のお知らせ」が送付されますので、必要な手続きを行ってください。ただし、日本年金機構ではマイナンバーが未収録となっている方や、海外居住等でマイナンバーが指定されていない方は、引き続き氏名変更届が必要です。

### ▼国民年金保険料は口座振替がお得です！

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用になれます。当月分の保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される「早割制度」や、現金納付よりも割引額が多い「6か月前納」「1年前納」「2年前納」もあり、お得です。口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印をご持参のうえ、ご希望の金融機関または年金事務所にお申し出ください。

北見年金事務所 ☎ 0157-25-9635

## 知っていますか？ 道の「苦情審査委員」制度

○道が行った業務や制度の内容を審査する制度が、「北海道苦情審査委員」制度です。

○皆さん自身の利害に関わる苦情であれば、「苦情審査委員」に申立てができ、皆さんに代わって、「苦情審査委員」が公正で中立的な立場から、道の関係機関に対し、必要な調査等を行います。

○審査の結果、道の業務に不備な点や制度に問題があるときは、道の機関に是正や改善を求めます。

○もちろん、個人情報の保護にも十分配慮します。

①苦情申立の窓口は、道庁の『道政相談センター』か各総合振興局（振興局）の総務課です。

②苦情申立書のついたリーフレットを用意しています。

③ホームページからでも申立書をダウンロードできます。

④申立て方法は、「苦情申立書」に必要な事項を記入し、提出してください。

また、郵送、ファックス、メールでも申立てができます。

⑤問い合わせ先

・北海道総合政策部知事室道政相談センター  
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

☎ 011 - 204 - 5523 (直通)

FAX 011 - 241 - 8181

メール kujyou.koueki@pref.hokkaido.lg.jp

・オホーツク総合振興局

☎ 0152 - 41 - 0603 (直通)

## 業務改善助成金のお知らせ

業務改善助成金は、中小企業・小規模事業者の生産性を支援し、事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）の引き上げを図る制度です。

生産性向上のための設備投資などを行い、事業場内最低賃金を一定額以上引き上げた場合、その設備投資などにかかった費用の一部を助成します。

### 相談窓口

北海道働き方改革推進支援・賃金相談センター

☎ 0800 - 919 - 1073

(月～金曜 午前9時～午後5時)

### 申請先

北海道労働局雇用環境・均等部企画課

☎ 011 - 788 - 7874

## 夏の暴力追放運動

《ねらい》暴力団の根絶によって社会と経済活動の健全な発展と青少年の健全な育成を図り、暴力のない明るく安全で安心な北海道を実現する。

《実施期間》平成30年7月21日(土)から8月20日(月)

《運動の重点目標》

- ・暴力団の違法な資金獲得活動の実態周知と被害防止
- ・少年に対する暴力団の影響排除と環境の浄化

問い合わせ先 公益財団法人 北海道暴力追放センター北見支局  
☎ 0157-61-5982

## 北海道障害者職業能力開発校が入校前適性相談を実施します

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者（応募希望者）の入校前適性相談を実施します。

実施期間 平成31年3月8日まで

問い合わせ先 ハローワーク美幌 ☎ 73 - 3555

国立北海道障害者職業能力開発校

(砂川市焼山60番地) ☎ 0125 - 52 - 2774

## 第17回つべつ紅葉マラソン大会参加者募集！

開催日 平成30年10月7日(日) ※雨天決行  
〔受付〕午前8時00分～8時30分  
(津別小グラウンド)

〔開会式〕午前8時40分  
〔スタート〕午前10時00分(一斉スタート)

種目

- ・ハーフコース(21.0975km) 一般男女年代別
- ・10kmコース 一般男女年代別(中学男女含む)
- ・5kmコース 一般男女年代別・中学男女・小学4年～6年男女
- ・3kmコース 小学1年～3年男女・自由参加(年齢性別は問いません)

※ハーフコース、10kmコース、5kmコースに参加する高校生は、一般男女年代別に該当します。

※10kmコースに参加する中学生は、一般男女年代別に該当します。

参加料 ①一般 2,000円 ②中学生 1,000円 ③小学生以下 700円

定員 350名(先着順)

締切 申込書に必要な事項を記入の上、参加料を添えて下記の申し込み先まで、8月31日(金)必着でお申し込みください。また、申込用紙は津別町中央公民館でお受け取り(町外郵送可能)になるか、津別町のホームページ(<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>)からダウンロードすることができます。

申し込み・問い合わせ先

津別町中央公民館内 つべつ紅葉マラソン大会事務局 ☎ 76 - 2713



## 消防団員募集



津別消防団では、消防団員を募集しています。津別で暮らすあなただからこそ、地域防災の担い手として活動してみませんか？

### ○活動の内容は？

消火活動はもちろん、地震や風水害など大規模災害時の救助・救出等に当たります。また、平常時は各種訓練や予防活動を行っています。

### ○消防団とは？

市町村に設置される公の機関で、消防署と連携して活動します。

### ○消防団員の立場は？

消防団員は権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員です。

### ○入団資格は？

- ・津別町に居住している人
- ・年齢18歳以上の心身ともに健康な人

### ○まずはお電話を！

津別消防署 ☎ 76 - 2189  
※知り合いに消防団員がいれば気軽に尋ねてください。

